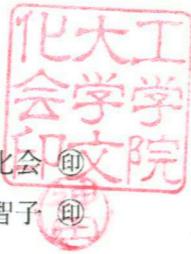


2024 年度 工学院大学文化会 方針

工学院大学文化会 印

2024 年度会長 神田 真智子 印



[声優トークショー]

声優トークショーは、新宿祭の活性化のために文化会が主催するイベントである。

毎年恒例となっている声優トークショーを今年度も引き継ぎ、警備を強化させ、観客の安全性を保ちつつ、皆様に楽しんでもらえるように努める。新宿祭は本部の役員が中心となって活動するが、来年度のために支部の役員にも仕事を割り振り、打ち合わせや情報共有をより濃く行う。

1.存在意義

工学院大学文化会は、工学院大学の文化会所属の部員全員によって構成される団体であり、役員は文化会所属の部活動から選出される。本会は文化会に所属する部活動が、より円滑な活動を行う事が出来るよう補佐する役割を担っている。加えて、文化会は学生団体の一機関としての役割も担い、他の委員会や大学当局とも協力して活動を行う。様々な団体間の橋渡し的役割を担い、工学院大学の部活動の更なる躍進に尽力する。

2.方針

工学院大学文化会の活動は年間を通じて文化会系部活動を促進し、会の文化創造に寄与するために行う。また、部活動間の連携をより強める事で、活動において発生する可能性のあるトラブルを未然に防ぐ事が出来るように努める。

平時の活動だけに留まらず、八王子祭・新宿祭の成功にも寄与する。

3.役員会

役員会は本部役員と各部長で構成される文化会の最高決議機関であり、文化会の問題点を指摘及び大学側への要望を討議する場である。

基本は役員のみの参加とし、部長陣には学期ごとに数回参加して頂く。部長陣を集める日程を集中させることで、参加率を上げ、一つ一つの会議を濃い内容のものにしていくように心掛ける。

4.活動内容

[連絡会議]

連絡会議は文化会に所属する部活動への連絡を担う場であると同時に、文化会の部活動相互の活動を認識するための場である。

対面だけでなくオンラインも活用しつつ、連絡会議は本部・支部ともに不定期で開催し、必要な時に必要なだけ取り行う。また、不参加の文化会役員にも情報の共有を必ずしていくようにする。

[文化会総会]

文化会総会は文化会の最高協議機関であり、本年度予算や方針の承認を得る場である。同時に前年度の総括、決算報告の承認を得る場である。

例年の出席率の少なさを改善するため、今年度も日程の伝達を迅速に行う。

[野菜バーゲン]

野菜バーゲンは八王子祭で支部役員を中心として行う。この企画は、ふだん接する機会の少ない地元住民の方々に本学への親みを持ってもらう事と、学生の皆様に文化会という団体を認知して貰う事を目的とする。

コロナウィルスや台風の影響で八王子祭が中止になっていた時期もあったが、一昨年と昨年度は無事に野菜バーゲンを執り行うことが出来た。その時の反省等を活かし、足を運んで下さる方々により満足して頂けるように取り組んでいく。

[激躍の作成]

激躍は各部活動や同好会の情報をまとめた会誌である。これは文化会OB や本学の学長、学生支援課の方、各部の代表から寄稿していただき作成する。激躍は新入生に配布される封筒に同封されることから、新入生に文化会という組織を感じてもらう近道である。

以上を 2024 年度工学院大学文化会の方針とする。